

2018年度 高齢者虐待対応現任者標準研修のご案内

1. 研修目的とねらい

- ① 虐待防止法にもとづく虐待対応機関、協力機関等の現任者が、虐待対応にあたる上での専門的視点、技術を習得し、実践力の向上を図ります。
- ② 虐待防止法施行後の実践及び市町村の体制の整備の現状を踏まえ、虐待対応ソーシャルワークモデルをマニュアル化した「市町村・地域包括支援センター都道府県のための養護者による高齢者虐待対応の手引き」（以下、手引きという。）の普及を図ります。

2. 主催

主催：公益社団法人神奈川県社会福祉士会

3. 日程および会場について

※研修内容は裏面「研修内容」をご覧ください。

- 1日目：3月24日(日) 9:30～16:40 ビジョンセンター横浜306号室（横浜駅西口徒歩7分）
2日目：3月30日(土) 9:30～16:20 ウィリング横浜503号室（上大岡駅徒歩5分）
3日目：3月31日(日) 9:30～16:40 ウィリング横浜11F多目的室（ 〃 ）

※三日間を通してご参加いただきます。1日ずつの参加及び代理での参加はできません。

4. 参加費

3日間で10,000円

※下記テキスト代は含まれません。（テキスト代は別途となります。）

5. テキスト

「市町村・地域包括支援センター都道府県のための養護者による高齢者虐待対応の手引き」（日本社会福祉士会編、中央法規、2011年）を使用します。

お持ちでない場合は、受講決定通知同封の申込書で購入できます。

（会員価格1冊2,527円、一般価格1冊2,808円）



6. 定員

30名

7. 対象者

- ① 神奈川県内の市町村、地域包括支援センターの高齢者虐待対応現任者
 - ② 他の虐待対応協力者等
- ※定員を超えた場合は、本会会員で①の方を優先させていただきます。

8. 申し込み方法

申込書にご記入の上、FAXかメール添付にて web@kacsw.or.jp へお申込みください。

9. 締切日

2月20日 ※受講決定通知は2月21日より順次発送します。

10. お問い合わせ先

公益社団法人神奈川県社会福祉士会事務局（月～金 9:00～17:00）

TEL:045-317-2045 FAX:045-317-2046 E-mail: web@kacsw.or.jp

11. 研修内容

	科目名	形式	内容
1 目	9:20～9:30	オリエンテーション (10分)	
	9:30～11:00	科目1 高齢者虐待防止法と市町村 の責務 (90分)	講義 ・虐待防止法の内容と法に定められている市 町村の責務を理解する。
	11:00～11:10	休憩 (10分)	
	11:10～12:40	科目2 高齢者虐待対応と権利擁護 (90分)	講義 ・虐待対応における権利擁護の視点を理解す る。 ・虐待対応の基本的な流れを理解し、虐待対 応ソーシャルワークモデルの視点とポイ ントを理解する。
	12:40～13:40	昼食 (60分)	
	13:40～14:40	科目3 初動期段階 (60分)	講義 ・通報受理、事実確認や緊急性の判断等初動 期の対応のポイントを理解する。
	14:40～14:50	休憩 (10分)	
	14:50～16:50	科目3 初動期段階 (120分)	演習 ・「受付票」「共有協議票」「事実確認票」 「アセスメント票」「コアメンバー会議 録・計画書」を体感する。
		計 360 分	
2 目	9:30～10:30	科目4 対応段階 (60分)	講義 ・虐待の背景・要因をアセスメントし、支援 計画を策定するポイントを理解する。
	10:30～10:40	休憩 (10分)	
	10:40～12:40	科目4 対応段階 (120分)	演習 ・「アセスメント票」「対応会議録・計画書」 を体感する。
	12:40～13:40	昼食休憩 (60分)	
	13:40～14:40	科目5 評価と終結 (60分)	講義 ・対応計画の評価と虐待対応機関としての支 援の終結について理解する。
	14:40～14:50	休憩 (10分)	
	14:50～16:20	科目5 評価と終結 (90分)	演習 ・「評価票」を体感する。
		計 330 分	
3 目	9:30～12:30	科目6 総合演習 (初動体制) (休憩含 180分)	演習 ・虐待対応の一連の流れを、具体的事例の演 習を通じて理解する。
	12:30～13:30	昼食 (60分)	
	13:30～16:30	科目6 総合演習 (対応段階、評価) (休憩含 180分)	演習 ・虐待対応の一連の流れを、具体的事例の演 習を通じて理解する。
	16:30～16:40	事務連絡 (10分)	
		計 360 分	

